
手を伸ばして、空振り仰いで

リユーレ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

手を伸ばして、空振り仰いで

【Nコード】

N2142BA

【作者名】

リユール

【あらすじ】

ドラゴンクエスト8の物語。なるべく本編どおりにします。

ほかのドラクエの呪文はたまにでてくるのでご注意ください。

主人公の性格がころころ変わるのはわざとです。そういう性格です。

プロローグ（前書き）

更新は不定期で短いのを注意して読んでください。

ブローグ

カタカタカタ・・・。

しいんとした静かな中。

馬車の行くかすかな音とたまに聞こえる鳥の鳴き声のほかは何も聞えやしない静かなでも悲しみに満ちた空間。トロデーン領の端っこ、橋の近く。そこにいた、数名の人間がのちの世に語られることになるとはだれも知らなかったし本人たちも思おうとしなかった。そこにいたのは呪われし王と呪われし姫。そして唯一呪いを受けなかった若き近衛兵の青年と元山賊の男だった。

そのみょうちきりんな人々はある、呪われし城を救う為、わが身を犯す呪いを解くために旅を始めたばかりだった。

まだ実戦経験のほとんどなさそうな若い近衛兵と元山賊だけが城ひとつ救うのはとてもじゃないが無理・・・不可能だがその時はだれもそのことを心配してはいなかった。

というよりも心配するだけの余裕がなかったのだ。

しかし誰が考えただろう。

結果世界を救った勇者生ご一行の戦闘要員が世界を救った3年前まではスライムでさえ苦戦していたなんて。

事実スライム3匹倒すのに戦闘時間30分・・・。
はつきりいつて弱すぎだった。

まあその近衛の青年が瞬く間に呪文を使えるようになり遠出できるようになってからはそんなに「弱すぎ」というほどではなくなったのだがそれでも弱かった。

強くなれたのは仲間がいて、城のみんなを助けようとする気持ちが

大きかったからなれたのだ、
そのちに勇者の青年は言った・・・

プロローグ（後書き）

どうでした？めざしているほどいい文章は書けないけど生暖かい目で見て頂ければ嬉しいです。

トラペッタ リーダーは迷子症

ガラガラガラ・・・

トラペッタの町の大きな門が開く。

中に入ったのははた目には2人と2匹・事実上5人（トーポ含む）。

実質45%が呪われているのはさておき。

元山賊のヤングス以外まったく言っていないほど他の町に行ったことのないものだからトロデ王の言うとおりマスター・ライラスを探しだすのはいつの事やらわからなかった。

ヤングス視点

あつしのまえを歩きなすっているのがあつしの兄貴でガス。

あの緑のおっさんの言った通りこの町の賢者と呼ばれる「マスター・ライラス」を探すでガス。

いま兄貴には失礼何でガスがここは10〳〵回は通ったところでガス・・・迷ったでガスか・・・？

主人公アーシュ視点

いやなに！これ・・・。

トラペッタに付いたはいいけど。

これはこれは。

ー迷う・・・。

どうしよう。

そういえば10何年もいるのにまえもつん、5日前もトロデーンで迷ったなあ。

前後輩に言われたなあ・・・
先輩の迷いぶりは、トロデー名物だって。
ああへこむ・・・

迷いに迷った挙句、アーシュはしゃがみこんだ。
というかうなだれた。

まさにもう誰が見ても立派な迷子。

なんかアーシュの周りだけさんと照る太陽が遠慮しているみたいに暗くなった。
ホントに。

「あ、あにきいゝ」

この迷子には何も言っなよ。

のちにクールと言うバカリスマの残した名台詞である・・・

トラペッタ リーダーは迷子症（後書き）

いきなりギャグです。

やっぱり生暖かい目で見守っていただくのが一番のようですね・・・
あははは・・・

登場人物

主人公 アーシュ

性格 ころころ変わる超多重人格。普段は優しいお人よし。戦闘中も変わらない。

武器 普段はブーメランや槍。ボス戦やメタル系には剣を使う。

得意技 火炎切り ベホマズン（終盤） ドラゴン切り

好きなもの 本。読みつづけたら止まらない。トロデーンの図書室には連れて行かないということがトロデーンの民の義務でもあるが・・・？

変わり者の近衛兵。トーポを家族と言い張る。トロデーンの城壁を素手で5分で登り切った超力持ち。剣は技より叩ききる主義。アーシュと言うのはミーティア姫が付けた名前で元々の名前はアミア。アミアは一応正式な名前とされている（アーシュはあだ名に近い）。

ヤングス

性格 情に厚い。優しい。戦闘を超真面目に取り組む人。

武器 普段はオノ。たまに鎌。

得意技 かぶとわり かまいたち

好きなもの 兄貴（人では）

つぼ。（たるは遠慮しない）ヤングスは絶対に割らない。

情に厚い元山賊。

登場人物（後書き）

残りは後程更新します。

トラベッタ3 つっこみ役はストレス満載

迷いに迷ってとうとうしゃがみこんだアーシュをつれてヤンガスは町の二階部分に上がった。

「え、階段あったの・・・？」

5回は前を通ったのに気が付かなかったアーシュがつぶやいた。少し元気が戻ったアーシュは階段の途中で振り返った。

「うんうん、ここから見てる限りでは迷わなそう・・・！！！」

と、いきなり階段を駆け下りた。と言うより飛び降りた。スライムしか倒したことのない真新しい剣を抜き放ちながら。

その剣を抜き放つときにおこった風が石を投げようとした男の服を切り裂いた。

ダン、と石畳の上に着地すると100メートルほど先にいる男に剣で一閃。

しりもちをついたそいつを無視して迷いなくそこへ走った。いくつかの石を投げられた王と姫のもとへ。

「大丈夫ですか?!」

蔑みの目でこちらを見る人々に思いつきり剣で威嚇しながら言う。

「大丈夫なわけがなかるう!こんな街には居られんわ!行くぞ、アミア!」

遅れてやってきたヤンガスと共に最後まで剣で集まる人々に威嚇を続けていた・・・。

「・・・。。。」

ものすごく機嫌の悪い、と言うか切れる寸前のアーシュにおずおずと空気を和ませようとヤンガスが聞いた。

「あ、あの・・・アミアって言うのは誰でガスか・・・?」

「ぼく。」

機嫌が悪いのは変わらなかった。

「ぼくさ、よほどのことがない限りあの町を呪うね。」

これこそ、トロデーン並みに呪うね。

特に僕が服めった切りにしたやつ。」

さっきまでの迷子になっておろおろとしていた姿はどこへやら、心なしか目が光っているように見えるほど怒っているアーシュはいい切った。

「・・・・・・・・」

リアクションに困ったヤンガスは固まってしまった。

トラペッタ³ つっこみ役はストレス満載（後書き）

短いですが・・・

これがアーシュ・アミアの性格です。

怒りかけ、怒った時が恐ろしい力を発揮します。

フィールド1 最初の性格激変（前書き）

毎度のことですがものすごく短いです・・・

フィールド1 最初の性格激変

魔物たちからの視点

今は動いちゃだめだ、動いたらニンゲンの戦闘狂に殺される・・・
機嫌の悪すぎるアーシュが魔物と言う魔物を見た瞬間に瞬殺して
るのでそこの魔物たちも思った。

まあ瞬殺されていない魔物は居るには居るけれど。

それは魔物たちにとってはあんまりいやつじゃない、つまり人に
危害を加えない魔物たち。

まあほとんどの魔物はカチンと氷ごとく固まっていた。

トロデ王視点

いやいつたいこやつのだどこにこんな力があるのかのう。

前から年齢の割に力が強いということと姫の推薦によって近衛兵じ
やったがここまでの力があるうとは思わなかった。

元に戻ったら研究してもらおう価値があるかもしれん。

しかし100メートル先の人の服を切り裂くとはいやはやわが家臣
で良かったわい。敵だったらもう恐ろしいことよ・・・。

そう思いつつそんなに丈夫じゃないが折れるまで使うのは難しいで
あろう兵士の剣が酷使しすぎでばきりと折れたときはどうしようか
と思うトロデだった。

「もうこの町にはマスター・ライラスもおらぬし、ひどい目にあつ
た。もういくぞい！」

はい、とうなずくアーシュは一番先に踵を返して歩き出そうとした。

「お待ちください！」

その声がかかる前までは。

「？」

頭にはてな印を浮かべながら振り返るとそこにいたのは一人の少女だった。

「こんなひどいことをしてしまった町の者ですが、どうかお待ちになつて、話を聴いて下さい・・・！」

フィールド1 最初の性格激変（後書き）

トロデ王の話し方が分かりません・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2142ba/>

手を伸ばして、空振り仰いで

2012年1月8日14時50分発行